財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法による方法を採用している。

(2) 引当金の計上基準

（ｉ）貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

（ⅱ）退職給付引当金

職員に対する退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生している額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
財政運営資金積立資産	34,000,000	3,000,000	0	37,000,000
退職給付引当資産	13,147,748	1,011,760	0	14,159,508
シルバー会館等修繕積立資産	6,000,000	0	3,000,000	3,000,000
合　　計	53,147,748	4,011,760	3,000,000	54,159,508

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
特定資産				
財政運営資金積立資産	37,000,000	(0)	(37,000,000)	(0)
退職給付引当資産	14,159,508	(0)	(0)	(14,159,508)
シルバー会館等修繕積立資産	3,000,000	(0)	(3,000,000)	(0)
合　　計	54,159,508	(0)	(40,000,000)	(14,159,508)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	507,600	507,599	1
構築物	976,493	866,766	109,727
什器備品	2,059,083	1,710,205	348,878
合　　計	3,543,176	3,084,570	458,606

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
連合交付金（国庫補助金）	厚生労働省	－	35,137,000	35,137,000	－	－
運営費補助事業	（補助事業者）（公社）福岡県シルバー人材センター連合会	－	7,729,000	7,729,000	－	－
高齢者活用・現役世代雇用サポート事業		－	27,408,000	27,408,000	－	－
久留米市補助金	久留米市	－	36,094,965	36,094,965	－	－
合　　計		－	71,231,965	71,231,965	－	